

企画案：ショッピングモールを活用した ACP 普及啓発事業（案）

名称：「イオンモールで語ろう！もしもの時のために、あなたと話そう（仮）」

1. 目的：従来の行政等に届かなかった「現役世代」や「健康関心層」に対し、買い物のついでに気軽に立ち寄れる場を提供し、ACP の普及と在宅医療や健康促進への理解を深める。市民参画型のフィールドワークを通じてニーズの深掘りを目指す。
2. 開催日時：令和 8 年 11 月のいずれかの金曜日
3. 開催場所：イオンモール奈良登美ヶ丘店 レンタルスペース
理由：生駒市民の集客力、バリアフリー環境、全世代（子～親～祖父母）へのアプローチが可能。行政のレンタルスペース代無償。

4. 主要コンテンツ（案）

項目	内容	目的
もしバナ、エンディングゲーム体験	体験, カード、ゲームを使って「人生の終わりに大切にしたい価値観」を話し合う。	重くなりがちな ACP をカジュアルに導入。
専門職による健康相談	看護師、社会福祉士等による無料相談。	在宅医療の顔が見える関係づくり。
おうちの医学展	在宅で使われる医療機器や介護用品の展示・試用。	「自宅でここまでできる」という安心感の醸成。
「私の思い」ノート配布	エンディングノートや ACP リーフレットの配布。	自宅に持ち帰り、家族等で話すきっかけ作り。
事業所紹介コーナー	部会員が所属する事業所紹介コーナーの設置。	市民への事業所認知度の向上。

5. 実施体制主催：生駒市医療介護連携ネットワーク協議会 在宅医療介護推進部会
協力：生駒市立病院、生駒市医師会、生駒地区薬剤師会、地域包括支援センター、イオンモール奈良登美ヶ丘店
6. 期待される効果
 - 認知度の向上：普段行政と接点のない層への ACP 周知。
 - 早期相談の促進：危機的な状況になる前に、在宅医療という選択肢を提示。
 - 多職種連携の強化：イベント運営を通じた、地域の医療・介護専門職の顔が見える関係の構築。